



UNITED NATIONS
UNIVERSITY



ゼロエミッションフォーラム IN 韓国
資源循環型社会実現のための環境・ゼロエミッションシンポジウム
2008 開催

- 開催趣旨：日本の資源循環活動をベンチマーキングし、原油/原材料の価格高騰に脆弱な韓国経済の活路を模索することと環境問題を探る
- 日 時：2008年10月27日（月曜）13時30分～17時55分
- 場 所：ソウル市街
- 共同主催：全国経済人連合会、国際連合大学ゼロエミッションフォーラム
- 主 題：環境・資源枯渇に対する構造的な対応としてのゼロエミッション
- プログラム（案）（同時通訳—韓国語⇔日本語）

時 間	内 容	
13:30	開 催	
13:30— 13:35	開催挨拶	全国経済人連合会 趙 錫来（S. R. Cho）会長
13:35— 14:10	記念講演	「ゼロエミッションとその実践評価」 国際連合大学ゼロエミッションフォーラム 藤村 宏幸（Dr.Hiroyuki Fujimura）会長
14:10— 14:45	基調講演	「循環型社会形成を目指して」 —パラダイムの転換を越え資源循環の実現に— 国際連合大学 武内 和彦 副学長 （兼 東京大学教授）
14:45— 15:20	主題発表-1	「資源・エネルギーの確保と3Rについて」 独）石油天然ガス・金属鉱物資源機構 藤田文萌副理事長
15:20— 15:55	主題発表-2	「廃棄物焼却におけるダイオキシン類とその対策」 （株）荏原製作所 堀越 武久 社友
15:55— 16:05	Coffee Break	
16:05— 16:40	主題発表-3	「企業におけるゼロエミッションへの取り組み」 株）リコー 谷 達雄 技師長 社会環境本部長
16:40—17:15	主題発表-4	「川崎市ゼロエミッション工業団地の成果と課題」 川崎市経済労働局産業振興部 伊藤和良 部長
17:15— 17:50	主題発表-5	「資源循環型産業構造構築課題」 （韓国環境部関係者）
17:50— 17:55	閉 会 挨 拶	

* 記念講演、基調講演 各主題 すべて 35 分講演発表